



皆さんこんにちは！未帆です！

今回もやりましたよ～三浦太鼓店恒例コスプレ写真♪ 10月といえばハロウィンでしたね！

かぼちゃが大好きな（食べるのが大好きな笑。）私はなぜか心がウキウキでした♪

さあ！あっという間に11月です！皆様はいかがお過ごしですか？

どんな事にも全力で取り組む社員達・・・！

特にかぼちゃの被り物と一体化している6代目を筆頭にもう何屋さんなのか解りません^_^)

こんな感じですが、仕事は真面目にしています！新作の太鼓も出来ましたよ！

新作の太鼓を見に来るもよし！秋の味覚を差し入れするもよし！笑。皆さん遊びに来てください！

かぼちゃの被り物をしてお待ちしております＼(^ ^)／

和太鼓はいきている

～伝統を守り、伝統を創る～

伝統を守り

～人生の師匠に学ぶ～

こんにちは、慶さんです(^-^)
最近、私は太鼓の胴体や台に色を付ける塗装作業をメインでやらせてもらっております！！
皮作りとは違い、音ではなく見た目の美しさを求められる塗装作業。
そんな私の仕事を少しご紹介していきたいと思います(>_<)

師匠から学んだこと

以前、三浦太鼓店の塗装のほとんどは外注でお願いしていました。
しかしある日、その塗装職人が廃業すると連絡が入り、急遽私が作業を教えもらうため修行に行くことになりました。その作業場が取り壊されるまでの数ヶ月間、とにかく必死だったことをよく覚えてます(*_*)
なにが分からないのかが、分からない(*_*)！ 最初は本当にそんな状態でした。
色付けなんて、小学生のときに絵の具でお絵かきした以来でしたし、ましてや塗装なんて未知の世界でした。



師匠の下で修行

とにかく作業を覚え、技術を盗み、師匠の中にある流れを自分の中に落とし込む。もちろん、ほんの数ヶ月で師匠の全てが自分のものになるわけでもないのですが、少しでも近づきたくて毎日必死に師匠の背中を必死に追いかけていました。師匠は頑固一徹な職人！という感じではなく、おしゃべりが大好きで修業中の半分くらいはずっとおしゃべりをしていました(^-^)

ですが、そのおしゃべりは今の自分にとって本当に大きな財産になっており、人としてのあり方や生き方、人生というものを学ばせていただいていたいました。師匠は仕事の師匠でもあり、私の人生の師匠でもあるのです！

憧れた背中は超えるべき背中

師匠のもとでの修行期間が終わり、一人での作業が始まりました。最初は本当に不安だらけでした。失敗もこれでもかというくらいしました。それでも失敗から学ぶことの大きさを実感しながら、一つ一つ経験を積み上げていきました。どうしても行き詰った時に一度師匠に自分の工場へ来ていただき、久しぶりに一緒に作業をしてもらいました。久しぶりに見る師匠の仕事、久しぶりに聞く師匠の言葉、やっぱり師匠はすごいなと改めて感じる事ができました！

それからすぐ、残念ながら師匠はこの世を旅立ってしまいました。

私は師匠の弟子ということにすごく誇りを持っており、師匠の名に恥じないよう毎日修行に励んでいます！
塗装を初めて2年程経ちましたが、今だから理解できる師匠の言葉がたくさんあります。
今だから聞きたいこと、見てもらいたい塗装もたくさんあります。もうそれは叶わないことですが、天国まで音が届くような太鼓を作って、師匠にたくさん今の自分を見てもらえるようにもっともっと頑張っていきます！

塗装職人だった師匠、太鼓職人の私。師匠の下で学んだ自分にしかできない、太鼓職人の自分だからできることを追求し、皆様により一層良い太鼓をお届けできるように日々精進していきます！
これからもよろしくお願い致します！



これからも色々な塗装に挑戦していきます！

伝統を創る

～五感と感覚～

こんにちはしほです(^-^*) 私の日々のお仕事の内容といえば、おもに太鼓を縫う為の糸をつくったり太鼓の皮に色をつけたりと、細かい作業がありますがもう一つ担当しているのが和太鼓教室です。今回のタイトル～五感と感覚～ということで、太鼓屋が伝え発信している五感と感覚を養う三浦太鼓店の和太鼓教室を少しご紹介させていただきたいと思います(^-^*)

職人に大切なのは五感と感覚

まず、五感とは太鼓が完成されるまでの段階でも必要となります。季節やその日によって気温や天候が変わる自然のように、太鼓づくりの材料も素材の一つ一つが全く違う自然そのもの。素材に合わせたマニュアルなどはなく、どんな時も常に季節を感じ手や耳や鼻、全身を使い、自分自身の感覚が頼りなのです。そして私の行う和太鼓教室でも、五感を常にフル回転!!(^-^*)曲を覚える為の楽譜は配りません。音を感じ、目には見えない和太鼓のパワーを楽しみます!!

ここで教室の様子を少しご紹介(^-^*)



太鼓屋が伝える和太鼓の特徴と本質

- その1 和太鼓は耳で聞く楽器ではなく全身で体感する楽器
- その2 和太鼓は何十年も何百年も使い続けることのできる丈夫でパワーのある楽器
- その3 和太鼓は打った後にも消えずに残る余韻が気持ち良い楽器

もちろんまだまだいろいろなことが挙げられますが、技術向上の前に大切になる3つのポイント！太鼓づくりでもお話しさせていただいたように、マニュアルのない中で答えを出す為に必要となる五感と感覚は、太鼓を鳴らすときにもとても大切で必要なのです(^-^*)目に見える正解を追うのではなく、音を感じパワーを感じ自分自身と向き合い相手を感じる。目に見えないものと向き合ったとき、きっとはじめていろいろなものが見え繋がる、そんな気がします。これからも五感と感覚を養い、活きた太鼓づくり、活きた音づくりに努めてまいります。

こんにちは、六代目彌市です(^^)行ってきました！行ってきました！今年も！
四国中央市土居町の秋祭りへ！いや～！昨年に引き続きの祭りへの参加(;▽;)
そして、今年は念願叶って新調させていただいた上天満さんの太鼓台の太鼓！
こんな遠く四国の地でも、当店の太鼓が活躍してくれることに感動しながら
祭り参加レポートお届けします(^^♪



新調させていただいた
2尺4寸のケヤキの太鼓



豪華絢爛太鼓台

祭りには活きた“音”がある

そもそも、太鼓台とは、その名の通り大きな大きな山車の中央に太鼓が
据えられたもの。

幅約3メートル、高さ5メートル、長さ11メートル、そして、重さなんと2トン！！
すべてが規格外のサイズなのです(;▽;)

そして、この太鼓台の心臓とも言える中心に据えられているのが1台の
長胴太鼓なのです。

太鼓の大きさは地区によって多少違うのですが、2尺2寸から2尺4寸ほどの
長胴太鼓で、とにかく祭り男たちはこの太鼓の“音”に命を懸けているのです(^^♪
それぞれ自分たちの地域を練り歩きながら河川敷へと集結し“かきくらべ”
というものが行われ、この総重量2トンもの大きな太鼓台を
一斉に担ぎあげる様を競い合うのです！



上天満太鼓台のみなさん！



当店の音は!?



太鼓台大集合！



今年はこのメンバーで
参加しました！

太鼓が私たちにくれた出会い

さて、肝心かなめの当店の音は！？

まだまだ作らせていただいたばかり、若い音ではありましたが音の響きは、
狙い通りの理想的な音だと感じ♪ ホッと一安心！

上天満の地区のみなさんも新しい太鼓の音、
響きを大変喜んでくださってありがとうございました(^^♪

今回も祭りに参加させていただいてたくさんの感動を味わいました。

太鼓を作らせていただいたことより、私はこの祭りに出会わせていただけたことが
とてもうれしかったです(^^

土居町のみなさん、本当にありがとうございました！

こんにちは、ひーくんです(^^)

早いことで今年も残り2ヵ月、時間の流れについていけず僕もいつの間にか20歳になっていました。

実感は全くないのでまだ高校生としてやっていける自信があります(笑)

これと言って特に変化はないのですが、変わったことと言えば

20歳になったことで大人としての責任感を感じるようになったことです。

僕の職場や身の回りには、仕事・人生経験豊富な先輩方がいっぱいいて

日々多くのことを学ばせてもらっています。

そこで、今回は職場の大先輩である5代目彌市を紹介したいと思います！



5代目の背中



昨年息子である6代目に代表の座を譲り、定年を過ぎてもおお、まだ誰もできない技術の先頭に立つ5代目。

現在も三浦太鼓店の大きな柱として、偉大な背中を日々僕たちに見せてくれています。

5代目の主な仕事内容は、長胴太鼓の皮作りや皮張り、ちゃらぼこ太鼓、小メ太鼓、コンコロ太鼓作りです。この仕事は5代目以外誰もやったことのない作業です。だから僕たちはまだまだ5代目から教わらないといけないことだらけです。小メ太鼓の皮1枚作るのに作業は1日がかかりで、力仕事もいくつかあります。皮を削るために夏でも冬でも外での作業は欠かせません。外仕事は夏は汗びっしょりになり、冬は冷たくて手が動かなくなるぐらいの寒さです。

若い僕でも外仕事は本当に辛い作業です。

しかし、5代目は暑さにも寒さにもビクともしません。

毎日積み重ねてきた努力、伝統や三浦太鼓店を守っていく責任が5代目の背中から伝わってきました。



5代目から学ぶこと

5代目から学ぶことはいくつかあります。

それはどんなことにも前向きな考えをもち、太鼓を買ってくださったお客さま一人一人を大切にし、お金ではなく繋がりを大事にするところです。

僕が三浦太鼓店で働き始めて1年半が経ち、様々な5代目を見てきました。

僕たちに家族のように温かく接し、優しく、厳しく、時に無邪気な

子どものように(笑) そんな5代目を見てきたからこそ

僕もそんな5代目の意志を継ぐ一人になりたいと思います。



威厳のある五代目の姿!

おやじのつぶやき

頼もしい三浦太鼓店七代目！

六代目の長男は、今小学校6年生。
第2人と共におやじと同じ太鼓チームで
太鼓の演奏をしています。
体はとびきり小さいですが、幼稚園に
あがる前から六代目に連れられて太鼓の
練習に行っていたこともあり、
その叩きっぷりは力強く、還暦を過ぎた
おやじは到底かないません。
今から七代目として太鼓屋をやると
言ってくれています。頼もしい限りです。
太鼓屋を継いでくれる頃にはおやじは??

新着&イベント情報

平成29年1月13日(金)、14日(土)

今年もやります！東京展示会



今年も東京のラパン・エ・アロで展示会を行います。
夜のステージイベントでは特別ゲストの
『ひむかし』さんが和太鼓演奏予定！！
皆さま是非お越しくださいませ(´▽｀)

【会場】ラパン・エ・アロ(1F)

【住所】〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-44-2

【お問い合わせ】(株)三浦太鼓店

TEL:(0564)21-2271

編集後記

みなさん、こんにちは！慶さんです(^_^)
本当に早いもので、今年も後わずかに
なってまいりましたね！おかげさまで
今年もバタバタと忙しく作業させて
いただきました(>_<)
本当に嬉しい限りです(^_^)
来年からは三浦太鼓店、またフレッシュな
新顔が増える予定もございます！
皆様の元へより良い和太鼓の音をお届け
できるように、今年もあと少し頑張っ
てまいりますので、これからもよろしく
お願い致します(^_^)！

岩切響一（和太鼓）×瀧北榮山（尺八） コンサートツアー



2016年 11/19(土) 福岡公演
11/27(日) 東京公演
11/29(火) 福島公演
11/30(水) 宮城公演
1/8 (日) 愛知公演
2017年 1/13(日) 京都公演

1/8の愛知公演で慶さん

所属の信天翁もゲストで
出演しますよ(^_^)
是非お近くの公演に
お越しくださいませ！

【お問合せ】岩切響一・瀧北榮山
コンサートツアー事務局
TEL:0985-54-0116

<購読無料>

この新聞は不定期で発行しております。
購読ご希望の方はHPの三浦太鼓店
新聞請求フォームからご請求ください。

URL<http://www.taikoya.net/sinbun.html>

発行責任者：朝倉慶介 三浦史帆

〒444-0072 岡崎市六供町杉本 32-2

慶応元年創業

株式会社

三浦太鼓店

TEL(0564)21-2271

FAX(0564)21-2272

E-mail info@taikoya.net

URL <http://www.taikoya.net/>

HP、SNS紹介

・三浦太鼓店 HP

・六代目ブログ

「和太鼓と生きる」

・三浦太鼓店

facebook ページ

